

「多すぎず、少なすぎず、ちょうど良い」温かみのある焼き菓子カフェ

草津の頑張る企業 Vol 58



BAKESHOP

ラゴム ベイク ショップ
Lagom BAKESHOP

所在地：草津市草津2丁目4-19



LAGOM_BAKESHOP

代表
小玉 英治 氏



今回ご紹介するLagom BAKESHOPは、2020年8月にオープンして、この夏3周年を迎えた焼き菓子とカフェのお店です。

草津市生まれ草津市育ちの小玉さんは、平成11年に(株)たねやに入社して約20年間にわたってバームクーヘンやケーキの製造に携わり、仕入れや生産管理など洋菓子作りを幅広く学んでこられました。そして、コロナウィルス感染拡大が猛威を振るった2020年に開業。「正直、開業すべきか延期すべきか悩みましたが、なんとかなると思い決断しました」と語る小玉さん、その言葉通りオープンすると順調に顧客の支持を集め、今日に至っておられます。

店名の「Lagom」は、スウェーデン語で「多すぎず、少なすぎず、ちょうど良い」という意味で、「環境に配慮したお店づくりをすることを通じて、環境に配慮したライフスタイルを発信するお店にしたい」という小玉さんの想いが込められています。具体的には、お店に出す焼き菓子の種類を6~8種類に絞ることでフードロス削減に努める他、紙ストローやマドラーを使用してプラスチックごみの削減を図るなど、日々の営業の中で出来ることを見つけて、少しずつ地道に取り組まれています。



VANILLA PUDDING
バニラアイスとプリンを掛け合せた、ボリュームたっぷり満足感◎の人気メニュー。

積極的な広報はせず、インスタグラムと口コミだけで集客するLagom、人気の秘訣はやはりその焼き菓子の美味しさ。甘さは控え目でくどさを感じさせず、シンプルで奥深いその味わいは、リピートしたくなる優しいお味となっています。また、お店に入るといつも焼き菓子の甘い香りが漂っていて、その中でゆったりと楽しむティータイムはまさに至福のひととき！

古いモノも大切にするような温かみのある持続可能なお店にしたい、生まれ育った地元に長く愛されるお店にしたいと語る小玉さん。コロナ禍からの船出ながら3年が経ち、今では地元草津の名店として着実に根を張りつつあります。お近くにお越しの際は、ぜひ一度足を運んでみてください。



イートインあり。お洒落で落ち着いた店内でコーヒーを飲みながらゆっくり食べるも良し、公園でのピクニックや街の散策のお供にするも良し！

店舗外観
店舗の改装にあたっては、草津市の魅力店舗誘致事業の補助金を活用されました。

